

第20回人間文化研究機構役員会議事概要

- 日 時：平成17年1月21日（金）10：30～12：40
- 場 所：機構長室
- 出席者：機構長、平川、大崎、赤澤、伊井の各理事、松澤、新保の両監事
- 陪席者：事務局長、本部総務課長、同施設課長、同総務課課長補佐、同企画係長、同人
事係長、同予算係長
- 議事概要：

審議事項

1．前回議事概要（案）について

総務課長から、前回議事概要（案）の朗読があり、一部修正の上、次回再度確認することとなった。

2．人事ヒアリング資料について

総務課長から、2月に行う人事ヒアリングのために機関に作成を依頼する各種書式について説明があった。

3．平成16年度年度計画中部に係る事項について

事務局長から、16年度の年度計画中部に係る事項の実施状況についてまとめた資料について説明があった。あわせて、総務課長から年度計画に記載されている「人間文化研究の総合推進事業」の人件費、物件費等の配分案について資料に基づき説明があった。

4．17年度予算の年度計画について

総務課長から、17年度予算における「人間文化研究の総合推進事業」の人件費、物件費等について資料に基づき説明があった。

5．研究協力規程（案）について

事務局長から、研究協力作業部会で検討してきた標記（案）についての説明と、当日午後開催予定の企画連携室に附議することが報告された。

6．懲戒規程（案）について

事務局長から、標記（案）についての説明があり、一部修正の上、1月24日（月）開催予定の機構会議に附議することとなった。

○報告事項

7．ホームページリニューアルについて

赤澤理事から、機構のホームページを本日よりリニューアルしたことが報告された。また、ホームページの英語版が配布され、誤りがあれば指摘していただくよう依頼があり、あわせて各機関にも配布してチェックを依頼することとなった。引き続き中国語版、韓国語版への翻訳を行うことが確認された。

8．情報資源共有化事業について

赤澤理事から、情報資源共有化検討委員会でこれまで検討してきた内容と、データベースの検索画面（案）について説明があった。また、今後同委員会で検討を続けるに当たって、仕様書案の作成を外部専門家に依頼することの提案があり了承された。

9．機構講演会・シンポジウム報告書出版計画について
赤澤理事から、標記計画について説明があり了承された。

10．業務実績報告書について

大崎理事から、国立大学法人評価委員会から意見を求められている「平成16事業年度に係る業務の実績に関する報告書（様式）（案）」について、意見を記した文書を元に説明があり、当日午後開催予定の機構の評価委員会作業部会で引き続き検討することが報告された。

以 上